

令和5年住宅・土地統計調査を実施します！

— だれもが安心して暮らせる明日へ —

総務省統計局では、10月1日現在で住宅・土地統計調査を実施します。9月中旬以降、調査員が調査世帯へ伺いますので、調査の趣旨をご理解いただき、調査へのご回答をお願いいたします。

■ 調査の目的

住宅・土地統計調査は、住宅と住宅以外で人が居住する建物に関する実態並びに現住居以外の住宅および土地の保有状況、住宅等に居住している世帯の実態を調査し、その現状と推移を明らかにすることにより、住生活関連諸施策の基礎資料を得ることを目的とした調査です。

調査の結果は、住生活基本計画や耐震・防災を中心とした都市計画づくりなど、私たちの暮らしと住まいに関する計画や施策の基礎資料として幅広く利用されます。

■ 調査の対象

全国約20万調査区が指定されており、それらの調査区域から無作為に抽出された340万住戸を対象として実施されます。

垂水市では、75の調査区域が指定されており、約1,300住戸が調査の対象となります。

■ 調査方法

9月上旬に、調査員が対象地域を巡回し、建物の外観などの確認調査と全住戸に調査のお知らせを配布します。

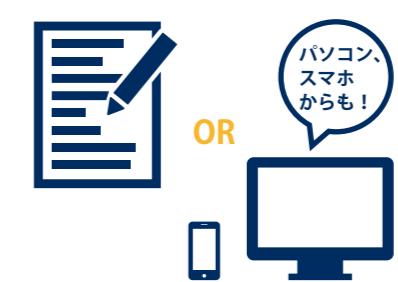
① 調査票の配布



調査員がご自宅に伺い、調査票を配布します。

- インターネット回答用書類配布・調査票用紙の配布
9月23日(土)～

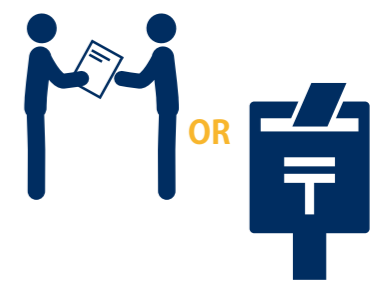
② 調査票の回答



パソコン・スマホからインターネットでご回答できます。

- インターネット回答期間
9月23日(土)～
10月9日(月)

③ 調査票の収集



ご回答いただいた調査票は郵送による提出の他、調査員に直接提出することも可能です。

- 郵送回答期限
10月9日(月)までに投函

■ 個人情報の管理について

統計調査員には守秘義務があるので他の人に情報がもれることはありません。

また、調査票の内容を統計作成以外の目的で使うことは統計法で禁止されています。

◎総務省統計局 HP からご確認ください。



広報たるみずお便り

読者の思い

いつもお便りありがとうございます！

お便りは一部割愛させていただきます

娘

が小学校から帰ってきてから「ママー今日、市長さんから本をもらったよ」と嬉しそうに話してくれました。

後日、南日本新聞をたまたま見たページに垂水市のセカンドブック事業が掲載されていました。ブックスタート事業で、生後3か月にももらった絵本も今でもたまに読んでいる中あつという間に成長してセカンドブックを読んでいる娘の姿を見て感慨深くなりました。素敵な事業を計画してくれてありがとうございます。

(垂水市在住/K・Iさん)

K・Iさん、お便りありがとうございます

お子様がうれしそうに話している姿を想像して私たちが大変うれしくなりました。

本市では、平成27年から生後3か月の幼児に親子のふれあいを目的に絵本を贈呈するブックスタート事業を実施しております。平成30年には、小学1年生を対象としたセカンドブック事業と中学1年生を対象とした県内初のサードブック事業を実施し、子どもたちの成長過程において3回に分けて本の贈呈を行うのは県内初の事業となります。

- ・幼児期の読書や読み聞かせの効果は次のようなものがあるようです。
- ・想像力が豊かになる
- ・コミュニケーション能力が高くなる
- ・自己肯定感が高くなる
- ・読解力、語彙力が鍛えられる 等

また、垂水市立図書館には、約8万2千冊が揃えられており、そのうち約3万5千冊が児童図書で多くの子どもたちが利用してくれています。ぜひ、お子様と一緒にご利用ください。

広報たるみずでは、皆様からのお便りをお待ちしております。お便りをいただいた方の中から、抽選で素敵なプレゼントが当たります！(詳しくは裏面をご覧ください。)

※個人情報の取扱い
個人情報は、お便りのご紹介、プレゼントの発送及び統計資料作成以外の目的では使用いたしません。

お便り&市長へのメッセージ

1 広報誌を読んだ感想や、市長・市政に対するメッセージなど何でも好きなことをお書きください。

Handwriting lines for the message section.

※お便りはWEBサイトからでも受付可能！
広報誌へのお便りは、垂水市公式WEBサイトからでもお送りいただけます！お便りお待ちしております！



◎垂水市公式WEBサイト
⇒市政の動き⇒広報・広聴
⇒広報誌⇒広報誌お便り

2 お便りを紙面内でご紹介させていただいてもよろしいですか？ (はい・いいえ)
※ペンネーム記載の方はペンネームで、ご本名のみ記載の方はイニシャルでご紹介させていただきます。